

2021年4月

SSPプロジェクトメンバーがデータを使用する場合のクレジット記載について

SSPプロジェクト幹事会

SSPプロジェクトの専有データを使用して学会報告・論文投稿などをされる場合は、下記の(0)の記載を必須とし、さらに(1)～(10)のクレジットのいずれかを明記してください。クレジットが改訂された場合には、あらためて連絡いたします。

(0) SSPプロジェクトのメンバーとしてのクレジット(全ての方、JSPSへの対応も考慮)

本研究はJSPS 科研費 JP19H00609 の助成を受けて、SSPプロジェクト (<http://ssp.hus.osaka-u.ac.jp/>) の一環として行われたものである。

This work was supported by JSPS KAKENHI Grant Number JP19H00609, as part of the SSP Project (<http://ssp.hus.osaka-u.ac.jp/>).

*その他に該当する科研費等の研究費がある場合は、各自で記入してください。

(1) SSP-P2010 データ使用のクレジット

SSP-P2010 データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-P2010 survey.

(2) SSP-I2010 データ使用のクレジット

SSP-I2010 データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-I2010 survey.

(3) SSP-W2012 データ使用のクレジット

SSP-W2012 データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2012 survey.

(4) SSP-W2013 1st データ使用のクレジット

SSP-W2013 1st データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2013 1st survey.

(5) SSP-W2013 2nd データ使用のクレジット

SSP-W2013 2nd データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2013 2nd survey.

(6) SSP2015 データ使用のクレジット

SSP2015 データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP2015 survey.

(7) SSP-W2018 データ使用のクレジット

SSP-W2018 データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2018 survey.

*SSP-W2018 の「SSM 職業小分類」「職業 8 分類」「EGP9 分類」「EGP6 分類」を使用する場合は「A. 東大社研への謝辞」も追記してください。

(8) SSP-W2020 1st データ使用のクレジット

SSP-W2020 1st データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2020 1st survey.

(9) SSP-W2020 2nd データ使用のクレジット

SSP-W2020 2nd データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2020 2nd survey.

(10) SSP-W2020 Panel データ使用のクレジット

SSP-W2020 Panel データの使用にあたっては SSP プロジェクトの許可を得た。

We thank the SSP Project for the permission to use the SSP-W2020 Panel survey.

* (8) ~ (10) のデータにおいては、「SSM 職業小分類」「SSM 産業分類」「職業 8 分類（現職）」「EGP 分類」「EGP9 分類」「EGP6 分類」「職業威信スコア 2016 年版暫定版」を利用する場合は「A. 東大社研への謝辞」も追記してください。「職業威信スコア 2016 年版暫定版」を利用する場合は、「B. 雇用多様化社会における社会的地位の測定研究プロジェクトへの謝辞」も追記してください。

A. 東大社研への謝辞

〔職業/産業情報のコーディング〕に当たり、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターが提供する自動コーディングシステムを利用した。

We used an automatic coding system provided by the Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo, for coding of occupational and industrial information.

B. 雇用多様化社会における社会的地位の測定研究プロジェクトへの謝辞

2016年版職業威信スコアを利用した研究成果を公表する際は、以下の謝辞を明記し、明星大学の元治恵子先生（keiko.genji@meisei-u.ac.jp）まで連絡してください。

本研究は「2016年版職業威信スコア」を利用した。同スコアの利用にあたり、雇用多様化社会における社会的地位の測定研究プロジェクトに感謝の意を表す。また、同スコア使用にあたっては雇用多様化社会における社会的地位の測定研究プロジェクトの許可を得た。

***参考事項：調査の正式名称・通称について**

SSP2015 調査 「2015年 階層と社会意識全国調査（第1回 SSP 調査）」